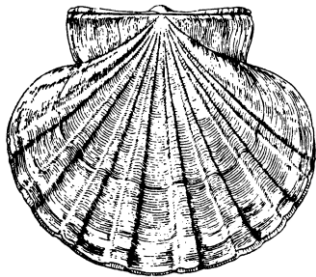


平成 24 年度ホタテガイ採苗通報(第2報)

平成 24 年 4 月 25 日



宮城県
水産技術総合センター
気仙沼水産試験場 TEL: 0226-23-6880
気仙沼地方振興事務所水産漁港部 TEL: 0226-22-6852
各漁協支所青年部・研究会

- ・ 岩井崎の表面水温は、平年並まで昇温しましたが、まとまった産卵は確認されておらず、まだ採苗袋の投入時期にはなっていません。
- ・ 採苗器の投入時期は、5月下旬以降になると思われます。
- ・ 早すぎる採苗袋の投入は、ノロ(ケイソウ)の付着で袋が汚れますので注意してください。
- ・ 他県の情報などから付着期の大型幼生数が少ないことが予想されますので、今後の通報に注意してください。

《調査結果の概要》 調査日:4月24~25日

- 気仙沼湾口部や志津川湾口部で、ホタテガイの小型の浮遊幼生が0~8個確認されました。
- ムラサキイガイ(シウリガイ)幼生は、確認されませんでした。
- 母貝の成熟度調査では、まとまって産卵した様子は見られていません。

表1 生殖巣の成熟状況

調査年月日	調査海域	生殖巣熟度指数 (%)
H24.3.4	南三陸町田の浦	11.9
H24.3.29	大島長崎	20.8
H24.4.17	南三陸町田の浦	21.7
H24.4.24	大島長崎	23.3

表2 浮遊幼生調査結果

調査海域 (調査月日)	水温(°C) 表層/10m	ホタテガイ 幼生数 (個体/m ²)	ムラサキイガイ 幼生数 (個体/m ³)
大島大前見 4/24	9.8/7.1	8	0
岩井崎 4/25	10.0/7.3	4	0
歌津唐島 4/25	9.1/7.0	0	0
志津川作根 4/25	10.6/7.0	4	0

県外情報

青森県

西湾では引き続き産卵が進んでおり、東湾でも4月中旬から水温が上昇して産卵が穏やかに進んでいることから、今後ラーバの個体数が増加してくるものとおもわれます。

- 次回の通報発行は、5月2日(水)を予定しています。
- ホタテガイ採苗通報はホームページ (<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/kesuishi/>) でご覧になれます。